

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式									
E142J017		デザイン演習 (Seminar in design)															
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
選択	2	3	教育学部 令和2年度 以降入学生用			氏名 廣瀬 剛 E-mail 内線											
授業の概要	ICT機器を含むさまざまな用具、素材を使用した作品2点を制作しデジタル表現の技法等を学ぶ。課題3では、各受講者が取り上げた社会的な問題を、公共広告ポスター制作をととして、第三者に適切に問題提起できる方法を学習する。																
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1 社会で起きている様々な問題に関心を持つことができる。																	
目標2 第三者に向けたポスター表現として適切にビジュアル化することができる。																	
目標3																	
目標4																	
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1 ガイダンス、課題1説明																	
2 課題1「デジタルコラージュ」説明																	
3 課題1「デジタルコラージュ」制作																	
4 課題1講評・ディスカッション																	
5 課題2「雑誌プロフィール」説明																	
6 課題2「雑誌プロフィール」制作																	
7 課題2講評・ディスカッション																	
8 課題3「公共広告ポスター」説明																	
9 発想力の高め方																	
10 サムネールチェック1・発想力の高め方																	
11 サムネールチェック2・キャッチコピーについて																	
12 サムネールチェック3・アイデアのビジュアル化																	
13 課題3制作「素材制作」																	
14 課題3制作「レイアウト」																	
15 課題3講評・ディスカッション																	
ラ イ ク ニ テ ン イ グ	A:知識の定着・確認	作品課題制作・グループディスカッション					工 夫	そ の 他 の									
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	適切な用具の準備(1h)															
	事後学修	課題制作(1課題4~20h)															
教科書	教科書は指定しない																
参考書	適宜提示します。																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	提出課題	70%															
	取り組み状況	30%															
注意事項	クロッキー帳は毎回持参すること。 作品制作に必要な素材は各自で用意すること。																
備考																	
リンク																	
	URL																

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の実務 経験	子どもの造形活動指導、グラフィックデザイナー、イラストレーター
実務経験を いかした教 育内容	造形教育に関する実技指導、デザイン、イラストレーションの実技指導